

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	ストレスチェックデータから得られたストレス状態と生活習慣病の関係についての横断的及び縦断的解析
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
新潟県労働衛生医学協会の人間ドックもしくは職域健診を受けられており、且つストレスチェックを受けられた受診者 平成 28 年 12 月以降、平成 32 年 3 月 31 日に受診された方 新潟大学大学院生活習慣病予防検査医学講座 特任教授 加藤公則	
③概要	
平成 28 年よりストレスチェックの実施が法制化され、高ストレス者に対しては、産業医による「面接指導」が実施されるようになりました。しかし実際の面接受診人数は非常に少ないのが現状です。面接の申し出がない受診者当人は「ストレスはあるが健康管理はできている」と自己判断しており、ストレス対処行動として過食や飲酒など望ましくない生活習慣の素地があるのではないかと、この危惧があります。 一般的には、ストレスと疾患の因果関係に関しては、心筋梗塞や高血圧が有名です。例えば、労働時間が長いほど心筋梗塞が多い事も知られています。災害時に循環器疾患が増加する事は、中越地震や東北大震災、淡路大震災でも証明されてます。一方、厚生労働省「労働者健康状況調査」に依れば、ストレスを感じている労働者は 60%に及びます。つまり、このストレス社会において、近年我が国における肥満症や高血圧、脂質異常症、糖尿病などを始めとする生活習慣病も増加の一途をたどっていますので、この生活習慣病増加にストレスがどの様に関わっているかを、明らかにすることは国の健康政策を考える上でも、大きな転換点となる研究となり得ると考えます。科学的根拠のある生活習慣病発症の危険因子をストレスを含めて検討することは極めて重要な課題です。 そこで本研究では、健康診査・人間ドックでの調査項目にストレスチェックのデータを加えて、糖尿病や高血圧をはじめとする生活習慣病のスクリーニング予測因子を大規模疫学的に調査します。収集データには①臨床検査データ（血液検査・尿検査・X 線検査・心電図検査・腹部超音波検査、脳 MRI 検査等）②身体計測（身長・体重・血圧）③質問紙調査（生活習慣・疾病既往歴の有無等）④ストレスチェックデータ（ストレスの要因に関する項目、心身のストレス反応に関する項目、周囲のサポートに関する項目）が含まれています。これらのデータを分析し、生活習慣病の予知因子と病態に関する臨床疫学的検討を行います。生活習慣病に関する検査値と疾病有病率・発症率や、生活習慣やストレスとの関連なども含めて検討します。	
④申請番号	2017-0401
⑤研究の目的・意義	平成 28 年よりストレスチェックの実施が法制化され、高ストレス者に対しては、産業医による「面接指導」が実施されるようになりました。そこで、健康診断・人間ドックのデータ及びストレスチェ

	ックのデータを用いて、ストレスの生活習慣病（特に高血圧や糖尿病など）への影響の検討を行い、科学的エビデンスの構築と国民の健康の維持増進に資することを目的とした臨床疫学研究を行います。また、ここで得られた知見を元に、ストレスチェックを単なる高ストレス者発見の手段とするのではなく、生活習慣病の新たな予防・改善ツールとする使用できる可能性も探索したいと考えます。
⑥研究期間	倫理委員会承認日より令和8年3月31日
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	使用するデータは、個人が特定されないように新潟県労働衛生医学協会にて匿名化を行い、匿名化されたデータが新潟大学に提供され、研究に使用します。新潟大学以外の機関へ情報を提供することはありません。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	健康診査・人間ドックでの調査項目にストレスチェックのデータを加えて、糖尿病や高血圧をはじめとする生活習慣病のスクリーニング予測因子を大規模疫学的に調査します。 収集データには①臨床検査データ（血液検査・尿検査・X線検査・心電図検査・腹部超音波検査、脳MRI検査等）②身体計測（身長・体重・血圧）③質問紙調査（生活習慣・疾病既往歴の有無等）④ストレスチェックデータ（ストレスの要因に関する項目、心身のストレス反応に関する項目、周囲のサポートに関する項目）が含まれています。
⑨利用の範囲	新潟大学大学院生活習慣病予防検査医学講座
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学大学院生活習慣病予防検査医学講座 特任教授 加藤公則
⑪お問い合わせ先	内分泌・代謝内科分野、血液内科分野医局 〒951-8510 新潟県新潟市中央区旭町通一番町 TEL 025-368-9026 FAX 025-368-9300 e-mail emh@med.niigata-u.ac.jp